

解析フィールドの変更方法 (PY から PY.B に変更する方法)

1)

STN 分析プラスウィザード

この L 番号を 1 または 2 フィールドで分析。「類似語をグループ化」をチェックしてそのフィールド内の類似語をグループ化してください。結果は Microsoft Excel で図表化されます。
先に進むには「分析」を、中止するには「キャンセル」をクリックしてください。

61 件の回答が分析可能です。

1 フィールドで分析
最初のフィールドを選択
 著者/発明者名
 所属機関/特許出願人
 会社名
 発行年
 統制語
 特許発行国
 国内特許分類
 国際特許分類
 サブクラス メイングループ 全て
 類似語をグループ化

2 フィールドで分析
2 番目のフィールドを選択
 著者/発明者名
 所属機関/特許出願人
 会社名
 発行年
 統制語
 特許発行国
 国内特許分類
 国際特許分類
 サブクラス メイングループ 全て
 類似語をグループ化

後で使うために表データをデリミタ形式で保存

STN Express V8.5 では発行年のフィールドは PY です。変更するにはオプションを押してください

2)

分析プラスウィザードのオプション

最初のフィールド - (Company Name)
表示する用語 全て

二番目のフィールド - (Publication Year)
表示する用語 全て

先頭の文字数 20

フィールド
 無し 追加 ユーザ指定

フィールド名 発行年 (PY.B)
フィールドコード PY.B

並べ替える
 アルファベット順 頻度順

ユーザ指定を選択します。次に、「フィールド名」にフィールドの名前を記入します。(記入する名前は自由です)「フィールドコード」には PY.B を含めてください。そして最後に、OK を押します

3)

STN 分析プラスウィザード

この L 番号を 1 または 2 フィールドで分析。「類似語をグループ化」をチェックしてそのフィールド内の類似語をグループ化してください。結果は Microsoft Excel で図表化されます。
先に進むには「分析」を、中止するには「キャンセル」をクリックしてください。

61 件の回答が分析可能です。

1 フィールドで分析
最初のフィールドを選択
 著者/発明者名
 所属機関/特許出願人
 会社名
 発行年
 統制語
 特許発行国
 国内特許分類
 国際特許分類
 サブクラス メイングループ 全て
 類似語をグループ化

2 フィールドで分析
2 番目のフィールドを選択
 著者/発明者名
 所属機関/特許出願人
 会社名
 発行年
 統制語
 特許発行国
 国内特許分類
 国際特許分類
 発行年 (PY.B)
 類似語をグループ化

後で使うために表データをデリミタ形式で保存

上記の 2) で記入したフィールド名が表示されます